

地域と歩む



シルバーおいらせ



百石地区



下田地区



六戸地区

「令和3年度シルバーの日清掃ボランティア」にて

明けまして

おめでとうございます

本年もよろしく
お願いいたします



臨時職員	主査	業務係長	業務係長	業務課長兼	次長	事務局長	監事	〃	〃	〃	〃	〃	〃	理事	常务理事	〃	副理事長	理事長
橋本誠一	小向理美	山内寿幸	小柴美也子	田嶋裕行	小山内真由美	山本廣志	久保田良一	西舘勇男	十文字弘志	川口忠志	川口栄子	佐々木和高	内立啓巳	橋本義隆	佐々木勝美	藤ヶ森利昭	中島榮市郎	

年頭にあたり

理事長 中島 榮市郎



躍を期待したいものです。

明けましておめでとうございます。今年も冬季オリンピックが北京で開催されます。昨年の東京オリンピックに引き続き日本選手の益々の活躍を期待したいものです。

当おいらせ広域シルバー人材センターにおいても、コロナ禍の中にもかかわらず、皆様が安全就業に注力いただいていることに心から御礼申し上げます。昨年・一昨年は実現できなかった行事等を、今年こそは実現したいと念じております。ぜひご協力の程をよろしくお願い申し上げます。

近年、定年年齢の引き上げ等により、シルバー会員も高齢化を迎えております。また、ここ数年は豪雨や猛暑といった天災や異常気象に見舞われることが多くなり、就業される会員の皆様の体調を案じる機会が増えました。今後は負担軽減の策を講じるなど、会員の体調や体力に考慮した就業形態も模索してまいります。

当地域は県内でも住みよい街の上位に選ばれております。おいらせ・六戸両町は若い人々の移住も増加しており喜ばしい限りです。会員の皆様には今後を担う若者世代が安心して定住できる地域づくりのため、暮らしのお手伝いや環境美化への貢献、また交通安全への心がけを大切に、共に歩んでいただきたくお願い申し上げます。

結びとして、本年も皆様のご多幸・ご清栄を祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。

【年男・年女】

私たちが
寅年生まれです

皆様お元気で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます



【六戸町】

吉田 満佐穂
田嶋 千代吉
菊田 まさ子
島山 百合子
川原 はる

【おいらせ町】

高橋 末太郎
佐々木 勝美
丁塚 美枝子
大池 由美子
石川 廣光
高橋 広明
沼館 廣志
長久保 繁子
鈴木 鈴子
種市 岩男
中村 光善
吉田 満江
遠藤 崇子
小向 一夫
工藤 のり子
鈴木 れい子
(順不同・敬称略)

【寅年】寅年生まれの人には前向きでチャレンジ精神が強く、どんなことにも強い信念を持って挑んでいく傾向があります。失敗を恐れることなく何度か立ち向かっていく姿は、周囲の人から高く評価されることでしょう。加えて、寅年生まれは社交好きで、周囲を楽しませることを得意とするので、多くの人に好感を持たれやすいようです。そのため、寅年生まれは周りの人をまとめるリーダータイプに適しています。

当センターも、このような皆様方のお力添えをいただいておりますことに感謝し、今後ますます発展できるよう努めてまいります。

当センター構成町（おいらせ町・六戸町）の町長と面談

9月28日においらせ町の成田町長、29日に六戸町の吉田町長のもとへ理事長、常務理事及び事務局長が訪問し、日頃のセンター運営へのご理解とご協力に感謝をお伝えしました。

また、「超高齢社会にチャレンジするセンターの決意と支援の要望書」を手渡し、更なる支援を要請してまいりました。



六戸町



おいらせ町

それぞれの町長から、センターへの期待と激励のお言葉を頂戴しました。

～安全・適正就業全国統一スローガン「いつまでも 働く喜び 無事故から」～

当センターの安全・適正就業委員会は、会員の皆さんが健康で安全に就業できるよう事務局職員と連携し、各種講習会の開催や就業先のパトロールを行い、事故防止対策について検討会等を実施しています。

★5月18日【刈払機操作講習会】



※当センターでは毎年、講師を招いて、除草作業を安全に行えるよう、機械の仕組みや取扱方法等を学んでいます。今年度は石飛散防止に特化した無双ツインブレードの感触を確かめました。

★6月15日【植木剪定講習会】



※知識と技術の向上、また、需要の多い剪定作業における後継者育成を目的として、就業経験の長い会員さんからの実技指導を交えた実践講習を行いました。

★6月23日・9月22日【安全適正就業委員会】



※事故撲滅にあたり、事務局・会員双方の安全就業に対する意識向上を図るために実施しています。

《安全・適正就業委員会からのお願い》

今年度は除草作業中の窓ガラス破損が相次ぎました。

小石が飛散防止ネットをすり抜けるなど、思わぬ事故が発生する場合があります。車が通過する際は一旦作業の手を止めるなど、事故防止に努めてください。

これからの時期は凍結路面での転倒や交通事故に注意し、準備運動をする等十分に体を温めてから就業してください。



融雪剤散布は早朝の作業になるため、車のハザードランプを点灯のうえ、反射ベストを着用し、通行者に自分の存在を知らせるようにして作業をしましょう。



令和3年度事故発生状況

種別	発生日	状況
傷害事故	5月24日	腕のケガ（転倒）
物損事故	6月21日	車ガラスの破損
	7月7日	
	8月23日	
	9月1日	

(令和3年11月30日現在)

～普及啓発スローガン「シルバーに 任せて安心 生き生きライフ」～

◆◆◆地域への感謝を込め清掃奉仕活動◆◆◆

毎年、春は桜の季節を前に、秋は全国一斉「シルバーの日」に合わせ、センターPRを兼ねて地域の環境美化に貢献することを目的に、年に2回の清掃ボランティア活動を実施しております。

令和2年度に引き続き、唯一の親睦の機会となった清掃奉仕活動。今年度も二町（三ヶ所）の公園や官庁街周辺等で、十分な感染予防対策をとりながら、ゴミ拾いや落ち葉集めなどを行いました。歩行者の方からは励ましの声もいただきました。今後も奉仕活動を通して当センターの活動をPRしていきたいです。

《秋》十月二十日、総勢九十五名



六戸地区



下田地区



百石地区



《春》四月二十日、総勢七十九名



六戸地区



下田地区



百石地区



会員の皆さん、ご協力ありがとうございました。来年度もよろしくお願ひします。

～ インボイス制度をご存じですか？ ～



皆さんは配分金に消費税が入っていることをご存じでしょうか？ 会員の皆さんにお支払っている配分金には内税として消費税が含まれています。例えば配分金一万円を受け取ったとすると、九百十円の消費税が含まれていることになります。シルバー会員は「個人事業主」として仕事をしますので、本来は消費税納税義務者になります。ただし、収入（配分金の証明額）が年間一千万円以下の事業主は、この消費税の納税義務が免除されています。

令和五年十月から「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」が導入され、消費税の取り扱いが変わる予定です。これにより会員が課税事業者として消費税分を納入するか、センターが配分金に含まれる消費税相当額を納税するか、二者択一の必要が生じます。現在センターの会員が得ている配分金は少額であ



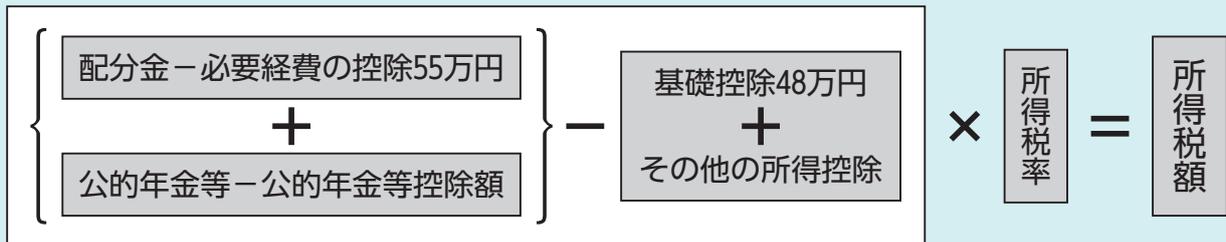
り、事業者であることをもって一律に消費税を課すというのは、地域社会に貢献しようと努力している高齢者のやる気、生きがいをそぐこととなります。公益法人であるセンターの運営は収支相償が原則であり、新たな税負担の財源の確保が難しくなっています。全国シルバー人材センター事業協会においては会計・経理検討委員会が設置され、対応策が検討されているとともに、政府や国会議員連盟に対して制度緩和措置の要望等が進められています。

今後の動向については、随時皆さんにお知らせしてまいります。

配分金の所得税法上の取り扱いについて

シルバー人材センター会員の配分金収入は、所得税法上「雑所得」とされており、その金額や公的年金の受給等により、確定申告をする必要があります。配分金収入については必要経費として55万円までの控除が認められています。（ただし収入金額を限度とします）

例) 配分金と公的年金等の場合



所得の内容は事業所得（農業等）、センターからの配分金所得、派遣事業に係る給与所得、年金所得など個人により異なります。これにより控除される金額も変わりますので、所得の額に限らず申告することをお勧めします。詳しい内容については、町税務課へお問い合わせください。

《SMSでの情報サービスが始まりました》



6月中旬より会員のみなさんの携帯電話にSMS（ショートメールサービス）を使って情報を発信するサービスが始まりました。このサービスはスマートフォンだけでなくガラケーにも対応しています。

就業中の安全啓発やイベント案内など、今後さまざまな形で活用していく予定です。ぜひご確認ください。



《新入会員募集》

皆さんのお知り合いで、センターの事を知りたい、入会したいという方がおりましたら、センター事務局へご連絡ください。皆様のご協力をお願いいたします。

入会したい方は必ず入会説明会に参加していただくことになります。説明会の日程をお知りになりたい方はセンター事務局へお問い合わせください。

センター事務局 TEL 0178-52-3177

令和3年度会員数

区分	男性	女性	計
六戸町	55人	39人	94人
おいらせ町 (下田地区)	72人	30人	102人
おいらせ町 (百石地区)	53人	35人	88人
計	180人	104人	284人

(令和3年11月30日現在)

☆新型コロナウイルス感染症を予防しましょう!



新型コロナウイルスの新たなオミクロン株が全国的に増加してきています。引き続き、マスク着用、うがい手洗い、換気などの基本的な感染対策を続けましょう。

また、混雑の予想される場所への外出や、大人数での長時間の会食は控えましょう。

食生活の改善や適度な運動も免疫力を高め、感染症を予防します。寒さから動くのが億劫になりがちですが、この機会に生活習慣を見直してはいかがでしょうか。

皆さん一人一人の行動がご家族や知人を感染から守ります。感染拡大防止に努めましょう!



☆提出物は期限を守りましょう!

就業報告は月末締めです。就業報告書の提出は翌月5日までをお願いします。

他、提出期限のあるものは必ず守りましょう。(集計作業や準備物があるためです)



編 集 後 記

会員の皆様におかれましては、健康で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年コロナ禍によって経済活動や行動範囲が制限され、もどかしい日々が続きましたが、東京オリンピック・パラリンピックにおいて、コロナ禍をも吹き飛ばすアスリートたちの活躍に勇気づけられた方も多いことと思います。

当センターも、会員の皆様のご尽力と地域の方々の励ましに支えられ、こうして新年を迎えることができました。ここに深く感謝申し上げます。

今年の干支は「寅」です。

寅は十二支の三番目で、子年に新しい命が種の中で芽生え始め、丑年には種の中で育ち、寅年は春が来て根や茎が生じて成長する時期、草木が伸び始める状態だとされています。令和四年の「壬寅(みずのえとら)」には冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力にあふれるという意味があるようです。当センターも干支にあやかり、冬の間蓄えてきたエネルギーを芽吹かせ、ますます繁栄していきますよう努力してまいります。

